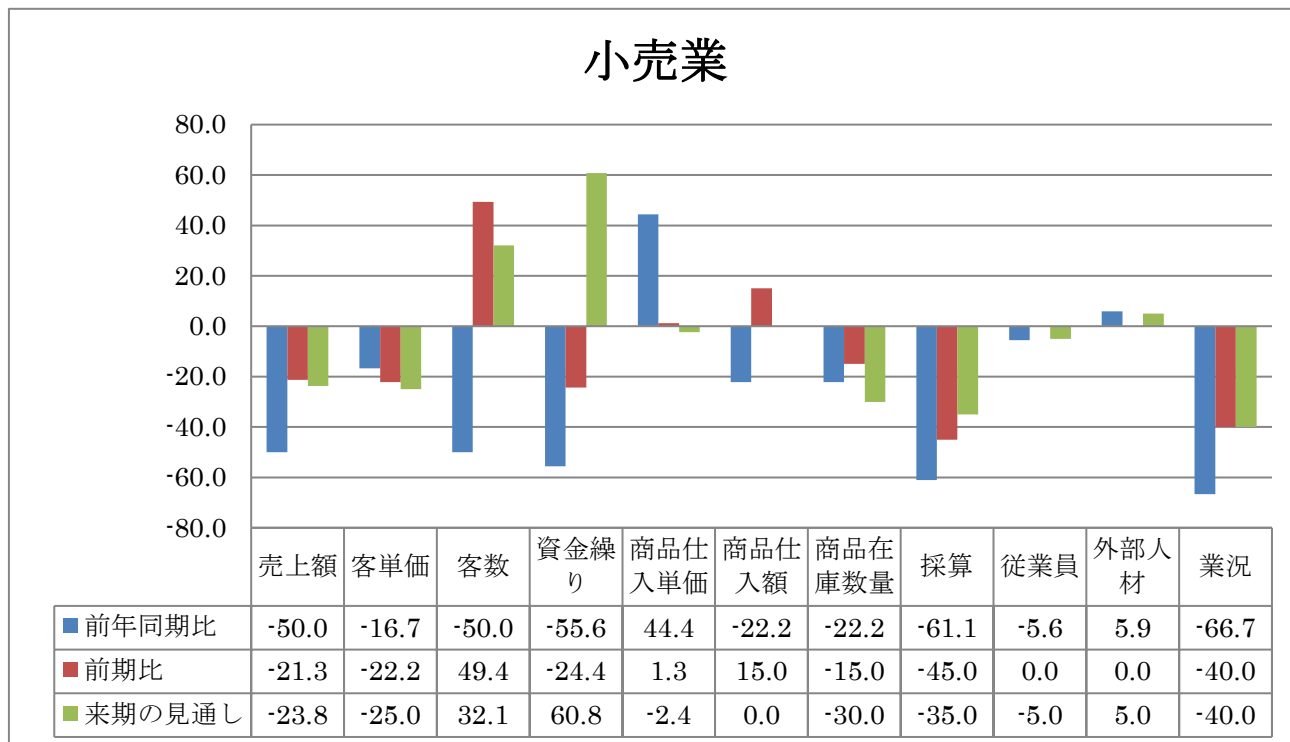
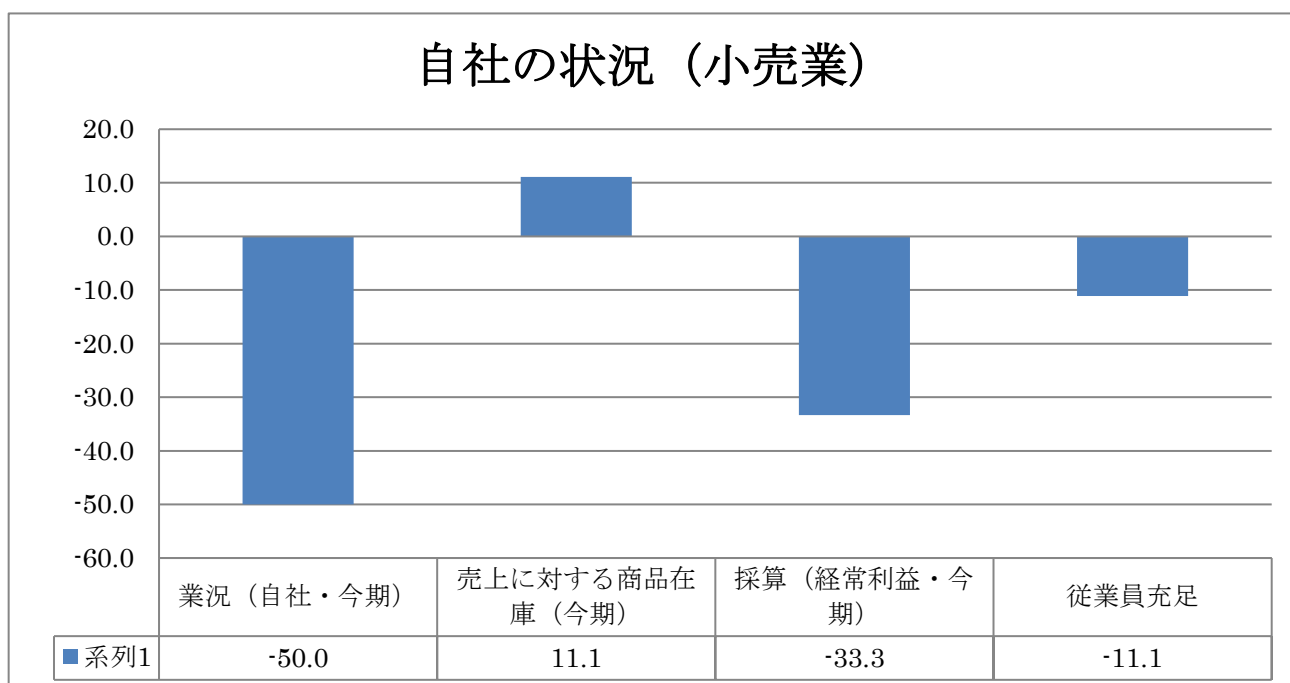


① 小売業

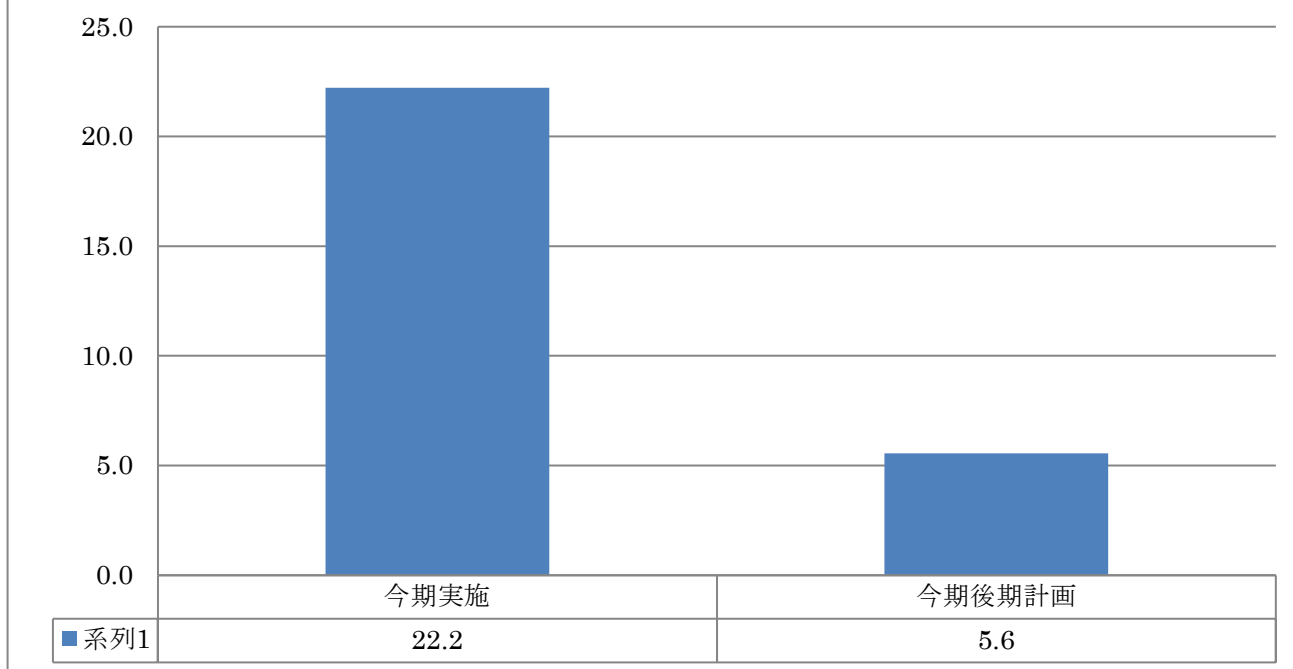


売上、客単価、客数については若干改善の兆しがみられるが、採算面が悪化しており、今後の業況については、依然として厳しい状況が続くと予想される。



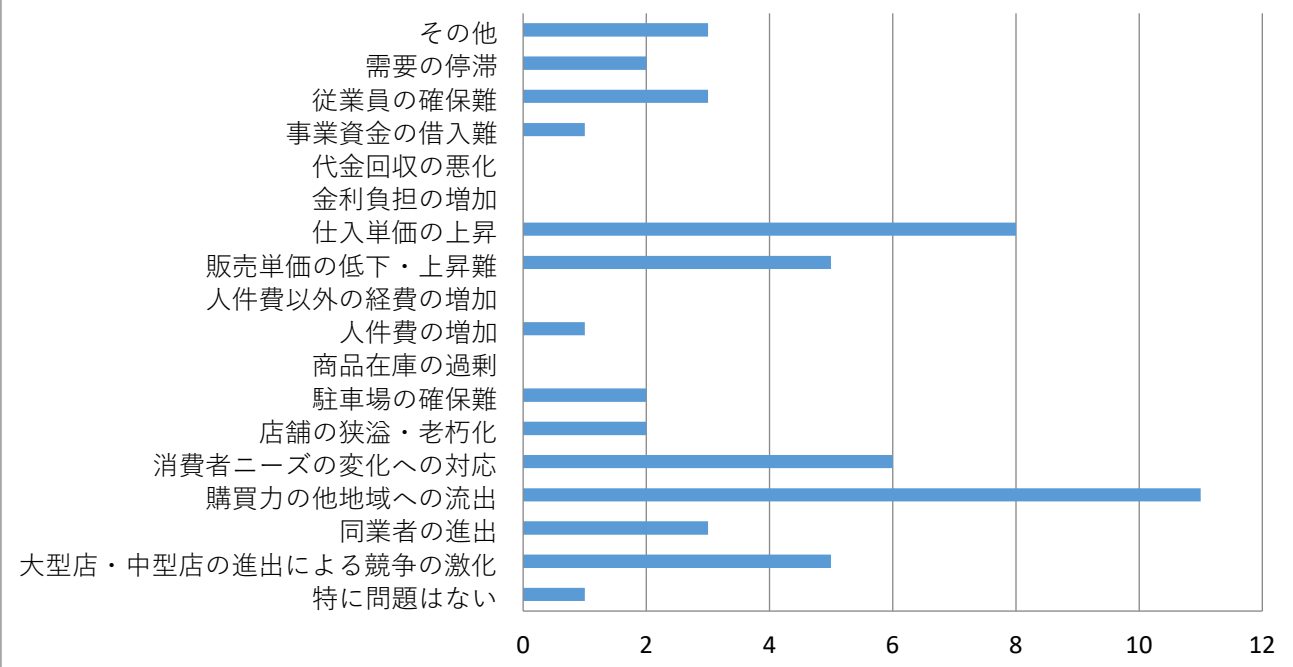
業況について売上D Iは前期比 16.6 ポイント増加、採算D Iは前期比-22.2 ポイント減少。
従業員充足は、11.1 ポイント増加となった。

設備投資実施率（小売業）



設備投資実施事業者は前期より 16.6 ポイント増加、今後の投資計画は先行きの不透明感から、減少に転じた。

経営上の問題点（小売業）



経営上の問題点の第1位は前回と同じ「購買力の他地域への流出」で、第2位は「仕入単価の上昇」、第3位は「消費者ニーズ変化への対応」と続く。